

わんぽいんとアドバイス

普段何気なく使っている複合機。ちょっとしたことでトラブルが防げて、快適にお使いいただけます。お使いになる前にご覧ください。

新しいUIのボタン操作を確認する

操作パネル

●電源の切り方、節電の入り方



このボタンを押して、本機の電源を切ったり、節電状態にできます。節電状態のときは、このボタンが点滅します。

<電源 / 節電> ボタンの長押しでも、電源をオフにできます。

節電に入る
電源を切る

●リセットボタンの使い方

各サービスの画面右上、または最下部にあるリセットボタンを選択すると、表示されている各サービスの状態を初期状態に戻し、電源を入れたときと同じ状態になります。ホーム画面のショートカットメニューからもリセットボタンを選択できます。



スクロールする

リセットボタンが非表示になっている場合は、機械管理者にご連絡ください。

→ こんなトラブルが防げます

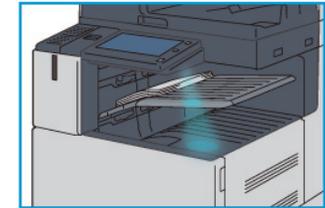
- 電源を切ることができない / 電源を入れられない
- リセットの仕方が分からない

さらに詳しく!

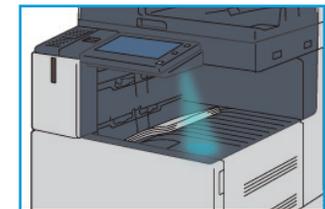


センタートレイお知らせライトを使ってみよう

センタートレイお知らせライトを有効にすると、本機と離れた位置からでもプリントの出力状態を確認できます。センタートレイにあるライトがプリント開始後に点滅し始め、プリント完了後は点灯状態になります。また、センタートレイに出力紙が残っているとライトが点灯し続けるため、出力紙の取り忘れを防げます。



インナー排出トレイがある場合



インナー排出トレイがない場合

- 出力先のトレイによっては印刷中は点滅しません。
- フィニッシャー装着時、およびオプションサイドトレイへの排出時には出力紙が残っていても点灯しません。
- 節電モード時はセンタートレイお知らせライトは点灯しません。

センタートレイお知らせライトを有効、または無効にする

操作パネルの<認証> ボタンを押して機械管理者モードに入り、[仕様設定 / 登録]> [仕様設定]> [共通設定]> [その他の設定]> [センタートレイお知らせライト]> [確認 / 変更] を選び、[有効] または [無効] を選んで [決定] を押します。

センタートレイお知らせライトの点灯継続時間を変更する

操作パネルの<認証> ボタンを押して機械管理者モードに入り、[仕様設定 / 登録]> [仕様設定]> [共通設定]> [節電モードの設定]> [節電モードの以降時間]> [確認 / 変更] を選び、[最終操作から低電力モードまで] または [最終操作からスリープモード] を [120分] 以上にし、[決定] を押します。

→ こんなトラブルが防げます

- 出力紙が残っているかわからない
- 印刷中かどうかわからない

さらに詳しく!



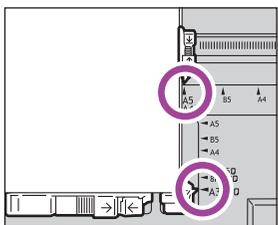
用紙をセットするときは用紙ガイドを確認！

用紙トレイ 1～4 に用紙をセットするときは、次のようにしてください。

- 1 用紙トレイを、手前に止まる
ところまで引き出します。
- 2 用紙ガイドが、セットする
用紙サイズに合っているか
確認してください。

用紙サイズを変えるときや、
用紙ガイドがずれているときは、
2 か所の用紙ガイドレバーをつ
まみながら、セットする用紙サ
イズに合わせます。
用紙ガイドはきちんと合わせてく
ださい。

- 3 コピー、またはプリントする面を上
にして、用紙の先端を左側にそろえて
セットします。

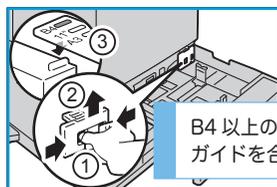
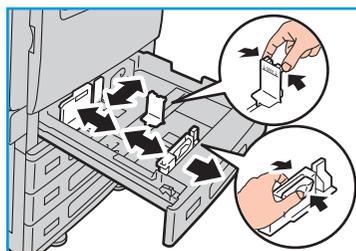


- 4 奥に突き当たるところまで、用紙トレイを **ゆっくり** と押し込みます。

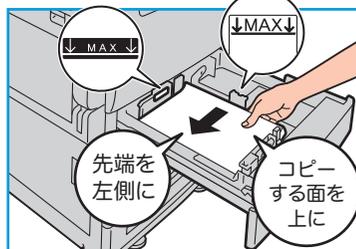
⇒ こんなトラブルが防げます

- トレイが操作パネルのディスプレイに表示されない
- 用紙サイズが正しく表示されない
- 端のほうがプリントされない
- 機械の左側でバリバリ音がする
- プリント、コピーができない
- 斜めにプリントされる
- 紙にしわができる
- 用紙が機械の奥に落ちて詰まってしまう

ガイドをきちんと合わせてね！



B4 以上の用紙は、用紙後端
ガイドを合わせます。



先端を
左側に

コピー
する面を
上に

用紙の種類を正しく設定していますか？

はがき、厚紙などの普通紙以外の用紙を使う場合、用紙トレイ 1～4 と用紙トレイ 5 (手差し) どちらにもセットできます。各トレイの用紙種類は通常「普通紙」が設定されています。用紙を変更したら、用紙種類も変更してください。



厚紙のめやす

- 厚紙 1 普通紙より厚くはがきより薄い
- 厚紙 2 はがき
- 厚紙 3 はがきより厚い

はがきより厚い用紙 (厚紙 3) は、用紙
トレイ 1～4 にセットしてください。

用紙トレイ 1～4 にセットしたときは

操作パネルの〈認証〉ボタンを押して機械管理者モードに入り、[仕様設定 / 登録] > [仕様設定] > [共通設定] > [用紙 / トレイの設定] > [用紙トレイのサイズ / 用紙種類 / 属性設定] で任意のトレイを選択し、[用紙種類] を設定します。



用紙トレイ 5 (手差し) にセットしたときは

● コピーするとき

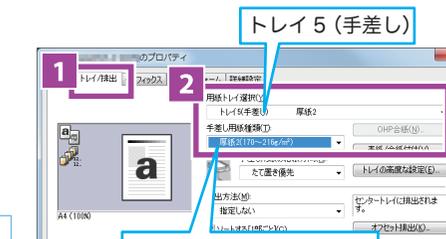
表示される画面で [用紙サイズ]、[用紙種類] を設定します。



- 用紙サイズは何も選択されていません。使用するサイズを設定してください。
- 上の画面が表示されないときは、メニュー画面の [コピー] > [用紙選択] の [他のトレイ] > [手差し] を選択してください。

● コンピューターからプリントするとき

プリンタードライバーの [トレイ / 排出] タブで、[手差し用紙種類] を選択します。



[手差し用紙種類] を選択

⇒ こんなトラブルが防げます

- 用紙をこすると汚れる

3つのステップでプリントミスなし！～用紙設定ガイドのススメ～

「用紙設定ガイド」機能を利用すると、使用する用紙の種類やサイズを3ステップで簡単に設定でき、プリントの失敗や、機械の故障を回避できます！

用紙設定ガイドボタンを押してスタート！

1 用紙タイプの選択

プリントしたい用紙の種類を選択します。

8種類の用紙に対応しています。
封筒、はがき、ラベル紙、厚紙/うす紙、コート紙、長尺紙、普通紙、その他用紙

2 用紙サイズ/トレイの選択

用紙のサイズと、使いたい用紙トレイを選択します。

詳しくは、本説明書の2ページ目
「用紙トレイ1～4にセットしたときは」か、
右のヘルプを参照してください。



3 用紙セットの方法

用紙トレイに用紙をセットする向きを確認し、実際にセットしてください。

ステップ1、2での選択に対して、
用紙セットの方法がイラストで確認できます。

完了ボタンを押すと、
ドライバーに設定が反映されます！
後は印刷をスタートするだけ！



封筒の場合…

ラベル用紙（宛名用ラベル）にプリントするときは

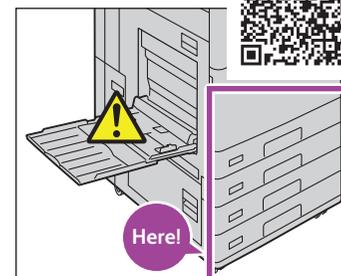
さらに詳しく！

トレイ1～4からのプリントが安心！
手差しトレイからのプリントは、ラベルが剥がれやすくなります。

- ①使用するトレイにラベル用紙をセットする。
- ②使用するトレイの設定を変更する。
- ③用紙設定ガイドでドライバーの設定をする。

次のラベルは使用しないでください。

- 一度使用したもの
(一部のラベルをはがしたもの)
- 購入時期が古いもの(未使用含む)



のりやシールが付いている和封筒にプリントするときは

用紙設定ガイドではなく、下記の手順に従ってください。
封筒ののりやシールが機内に付着してしまい、機械故障の原因になります。

- ①フラップ（ふた）を閉じ、フラップがある辺を機械側にしてセットしてください。

さらに詳しく！



- ②プリンタドライバーで、原稿の180度回転を設定します。

→ こんなトラブルが防げます

- プリント結果の汚れ、擦れ
- 紙づまり
- 機械内部でラベル用紙がはがれることによる故障
- 印刷が切れる
- 上下左右が逆にプリントされる
- 用紙をこすると汚れる

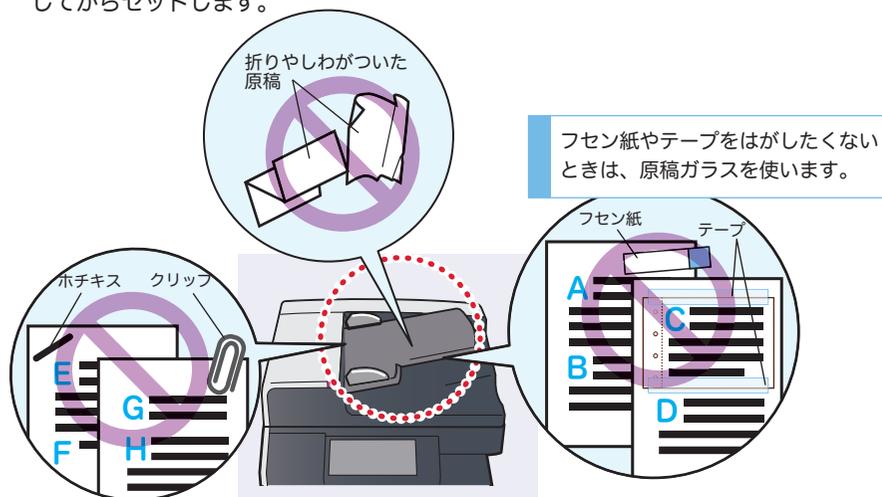
さらに詳しく！



原稿送り装置を使うときは

原稿送り装置を使うときは、次のようにしてください。

- 1 原稿送り装置に原稿をセットする前に、原稿にフセン紙やテープ、ホチキスやクリップなどがついていないか確認します。しわや折りが付いている原稿はきちんと伸ばしてからセットします。



フセン紙やテープをはがしたくないときは、原稿ガラスを使います。

- 2 コピーする面を上に向けてセットし、原稿ガイドを原稿の両側に合わせます。

原稿とガイドの間にすき間がないか、両側を確認してください。

原稿受けストッパーを開くと、原稿が落ちるのを防げます。

原稿ガイドをきちんと合わせる

コピーする面を上

原稿受けストッパー

→ こんなトラブルが防げます

- A4 の原稿なのに操作パネルの画面に『8.5" にセットされています』と表示される
- コピーの端の画像が欠ける ■ コピーの端に黒い線が入る ■ 原稿送り装置での原稿づまり
- フセン紙、テープなどが原稿送り装置内に残り、原稿づまりエラーが消えない

ガラスがきれいだと、コピーもきれい！

コピーする前に、ガラス、原稿押さえ、原稿ガイドに汚れがないかを確認してください。

- ！ 自動原稿送り装置を使うときも、ガラスが関係あります。

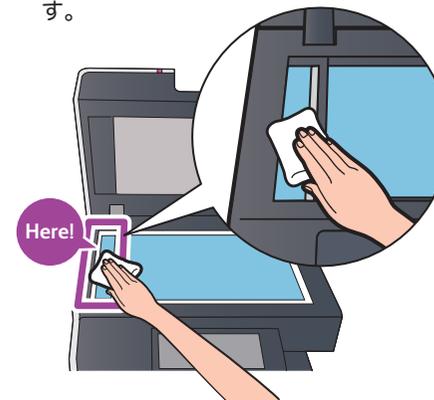
原稿ガラスを使うときは

原稿ガラスの汚れをふき取ります。



自動原稿送り装置を使うときは

原稿ガラスの左側にある、細長いガラスと白いプラスチック部分の汚れをふき取ります。



ガラスを正面・斜め方向から見ると汚れがあるかが分かります。少し水でぬらした柔らかい布で清掃してから、乾いた柔らかい布でからぶきしてください。

→ こんなトラブルが防げます

- 原稿送り装置を使うと、黒いすじがプリントされる
- 原稿ガラスを使うと、黒い点の汚れがつく

2018年11月 DE6272J1-1 第1版
Copyright © 2018 by Fuji Xerox Co., Ltd.
Printed in China

